

【アペックス肌分析データ】

冬もしっかりUVケアを！！

冬の期間もUVケアをしている人は 「メラニン」「にがり」の肌分析スコアが良いことが判明

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）は、パーソナライズドサービスブランド「APEX（アペックス）」の肌分析データを使用し、年間を通じたUVケアの実態を分析しました。

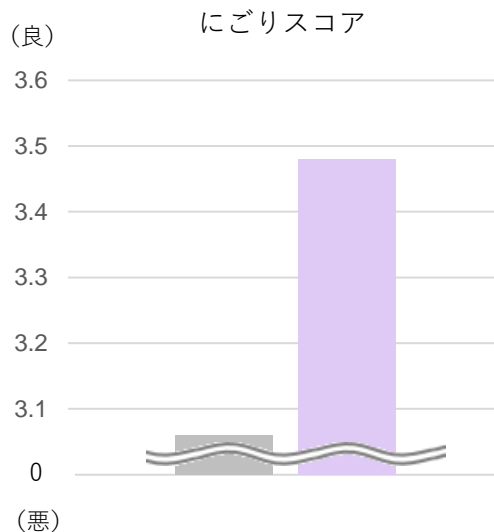
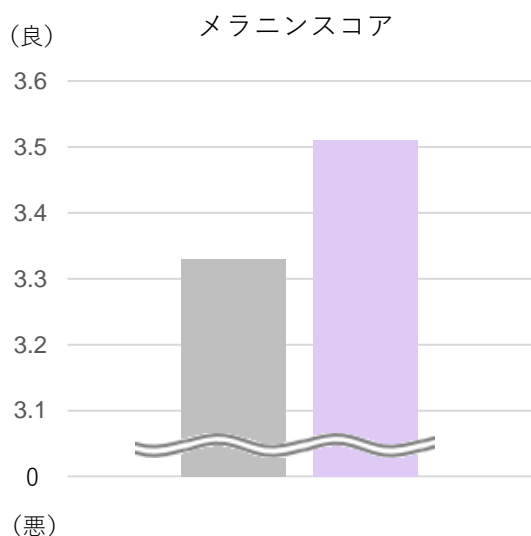
その結果、夏と比較して、冬にはUVケアをする人が約8%減少するということが、また、冬の期間（12月～2月）にUVケアをしている人は、していない人と比較して、肌色に関する「メラニン」「にがり」のスコアが良い（有意に高い）ということが分かりました。

冬は、春夏と比較してUVケアに対する意識が低くなりがちですが、紫外線は一年中降り注いでいるため、冬もしっかりUVケアをすることがおすすめです。

【肌分析スコア】

■ UVケア未実施

■ UVケア実施

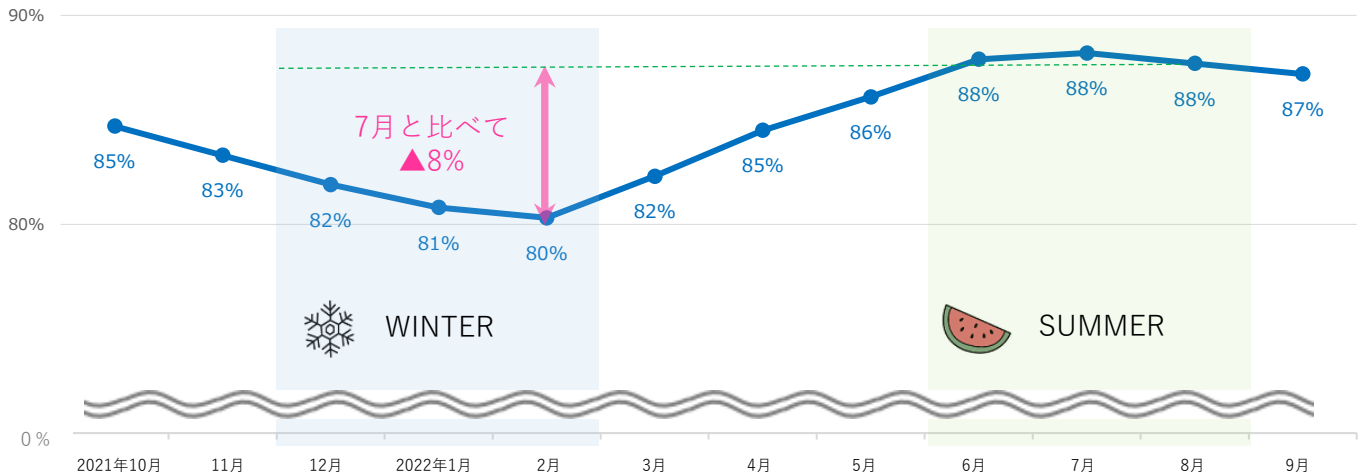


調査詳細

- ・調査対象期間：2020年12月1日～2021年2月28日、2021年12月1日～2022年2月28日
- ・調査対象の肌分析件数：合計：32,665件（20～100歳）
- ・調査方法：普段使用しているスキンケアアイテムに関するアンケートで、基本のお手入れであるローション・ミルクの2品を使用していると回答した人を抽出し、さらに「朝夜いずれか、もしくは両方、UVケア・化粧下地」を使用している人と使用していない人の2群に分け、使用している人を「UVケア実施者」と定義し、アペックスの肌分析項目における「1：悪い～5：良い」の5段階スコアの平均値を比較、有意な差があるかをどうかを調べました（t検定、有意水準 $p < 0.05$ ）。クリーム使用者は、UVケア成分の配合有無が判別困難であったため、影響を排除する目的で今回の対象から除外しました。

冬にUVケアを実施する人の割合は、夏と比べて約8%減少する。

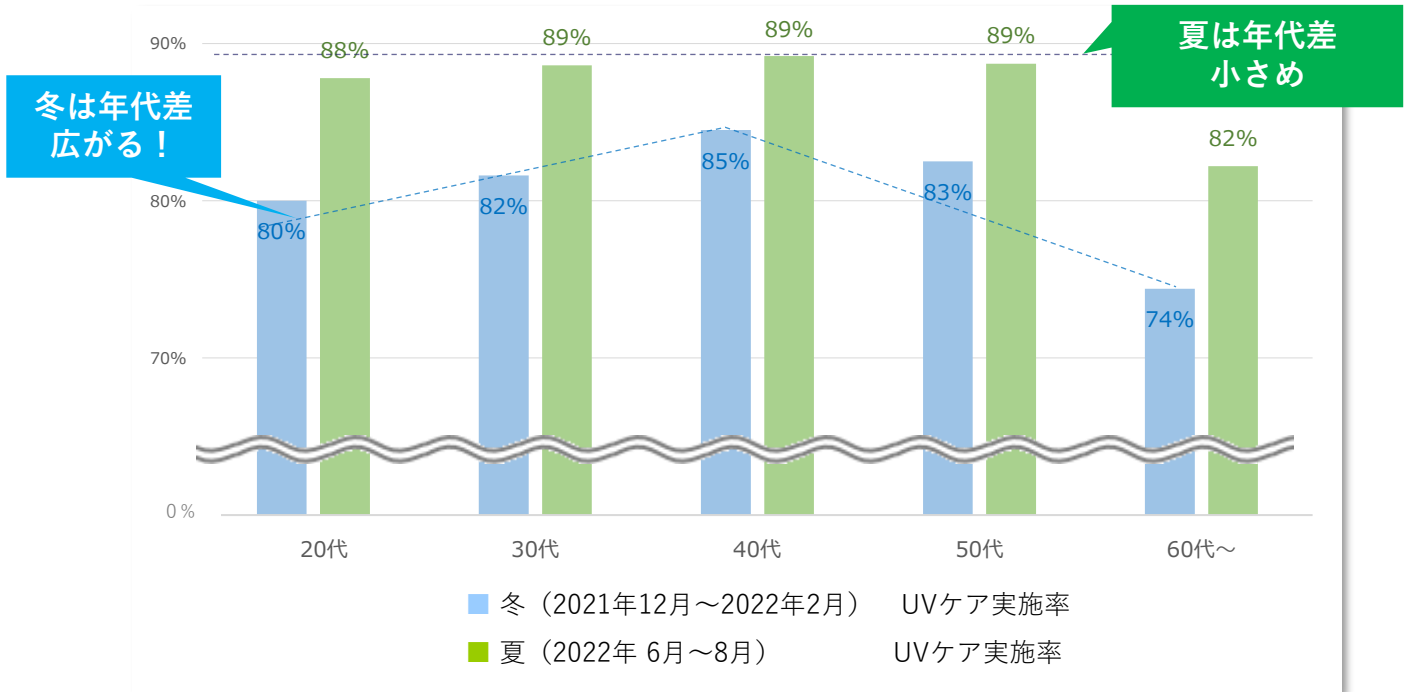
【UVケア実施率 月別変化】



肌分析時に回答いただく「普段使用しているスキンケアアイテムに関するアンケート」から、1年間のUVケア・化粧下地の使用率を調査したところ、冬もUVケア・化粧下地を使用していると回答した方は、夏と比較して、約8%減少するということが分かりました。

冬のUVケアは年代差あり。

【UVケア実施率 年代別】



年代別で比較してみると、20代～50代は、夏のUVケア実施率は世代間差が少なく、一方冬の実施率は世代間差は広がる傾向で、60代以降は夏冬とも他の世代に比べてUVケア率は低い傾向でした。

調査詳細

- ・調査対象期間：2021年10月1日～2022年9月30日
- ・調査対象の肌分析件数：合計：70,713件
- ・調査方法：普段使用しているスキンケアアイテムに関するアンケートで、「朝夜いずれか、もしくは両方、UVケア・化粧下地」を使用していると回答した人を「UVケア実施者」と定義し、その割合を月別・年代別に調べました。

APEX（アペックス）肌分析の特徴

●ポーラのパーソナライズドサービスブランド「APEX（アペックス）」

1989年に誕生。ひとりひとりが思い描く未来に自分らしい肌でいるために、ポーラが分析・プロダクト・パートナーで伴走者となり、様々なパーソナライズドサービスをお届けするブランド。ポーラでは、30年以上にわたり肌を見続けてきたことで約2,000万件※1の肌のビッグデータを蓄積し日々の研究や製品開発に活かしています。

※1：2022年7月末時点

【特徴】①業界初、動画で肌表面を撮影し、肌の未来の可能性を分析。

②約2,000万件の肌のビッグデータから得たノウハウとAI技術を活用し、今と近い未来に現れやすい肌状態を分析。

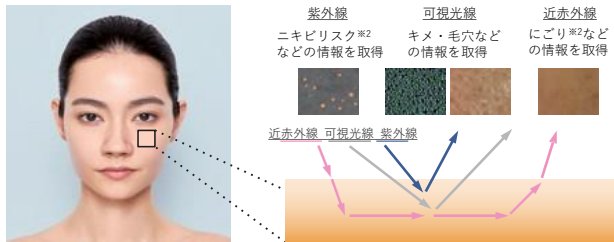
③862万通りのフィッティングパターンから、お客さま一人ひとりに合ったアイテムを選ぶパーソナライズドサービスを実現。 (<https://www.pola.co.jp/brand/apex/>)

専用の肌カメラと肌の動きを撮影した動画をもとに、肌のビッグデータとAI技術を活用し、ハリ、毛穴、くすみ、シミ、ニキビなどさまざまな項目で、その人の今と近い未来に現れやすい肌状態の分析を行なっています。

コンディション分析

今の肌状態と、近い未来に表れやすい肌状態を分析

多彩な光源での高感度カメラによる撮影で、肌の表面から内部までの多様な情報を取得。

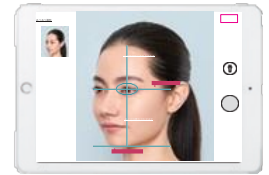


※2：ポーラ独自のアルゴリズムで定義

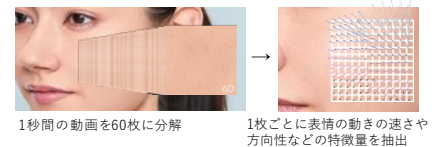
ポテンシャル分析

肌の未来の可能性を分析

①動画から顔の位置情報や肌の動きを正確にキャッチ



②14秒の撮影動画から170万個以上の特徴量を正確に抽出し分析



スキンケアのポイントは「性差」よりも「肌個性」



昨今の価値観の多様化、生活スタイルの変化などにより、肌分析を体験される男性が増加しております。APEX（アペックス）は、「男性」「女性」という「性差」よりも、一人ひとりの「肌個性」に合わせたスキンケアを取り入れることが大切だと考えています。

肌分析は、全国のポーラビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラザビューティー」約590店舗を含む約3,200店のポーラショップ、旗艦店「ポーラギンザ」、ニューマン横浜店ポーラコーナーにて体験いただけます。



ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリージャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。

POLA